

『防府市まち・ひと・しごと創生』市民提案

市では、7月1日号の市広報において、市民の皆さんから次のテーマに沿ったご意見を募集しました。

<p>【募集テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①防府市における安定した雇用を創出する ②防府市への新しいひとの流れをつくる ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する <p>【応募期間】</p> <p style="padding-left: 20px;">平成27年7月1日～31日</p> <p>【提出いただいた意見の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所内部や防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略専門会議等での検討に活用する ・提案に対する個別の回答はしない
--

■ 提案 1 『商店街復活の手立について』

提案内容 事業目的等 (概要)	平成12年に大店法（大規模小売店舗法）が改正、施行され、全国的にシャッター通りが出来て防府の街も同様になった今、昔のように活気ある商店街に復活させたい。 解決策としては“食”以外にない。商店街の空き店舗を入手し、全国の名だたる大衆食処（B級グルメ店）にオファーを掛け、それらの店舗で営業させ、商店街の活性化を試みる。資金調達はファンド（投資）を設立し充当する。
必要な経費	1店舗平均4,000千円程度の10店舗40,000千円
事業の課題 や問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・事業主の責任性の確立 ・立地場所と駐車場
意見に対する市の考え方	本市は、空き店舗活用促進補助金、防府市事業所誘致促進補助金、防府市事業所等設置奨励制度などにより中心市街地の活性化を推進しています。ご提案の“食”による活性化については、商工会議所や商業者団体が中心になって様々な活動を展開しているところであり、B級グルメや鰻料理など、成果が上がりつつあります。商店街の活性化は本市喫緊の課題でございますので、今後も“食”による商店街活性化を重要な施策の一つとして、関係各所と協力しながら推進してまいりたいと存じます。
総合戦略の 取組項目	No. 36 「商業地域の活性化と雇用の促進」

■提案2 『防府市産品の域外消費喚起事業』

<p>提案内容 事業目的等 (概要)</p>	<p>防府市の食品、工芸品、民芸品など産品を域外消費喚起として、認知度向上、販路拡大、購入促進を目的に「ひかりTVショッピング」を活用したテストマーケティングを実施。そのテストマーケティングで得たビックデータを活用しながら「売れる商品の仕組み作り」を行い、防府発の新ブランドの推進や大ヒット商品の発掘及び、成長を目指す。2013年より、ひかりTVショッピング内で全国のご当地企画を実施。やまぐち企画も販売中で11社30商品が出品中。メーカーは、初期費、月額固定費、広告宣伝費等における費用負担が一切発生しない。競合サービスとして、「楽天」「47club」等がある。</p> <p>※ひかりTVとは・・・NTTコミュニケーションズの100%子会社であるNTTぷらら運営の会員制映像配信サービス。現在の会員数は約310万世帯。映像だけでなく、様々なサービスがある中の一つとしてショッピング事業を展開。ショッピング事業の平成26年度の売上は約50億。</p>
<p>必要な経費</p>	<p>平成28年度：4,000千円程度 平成29・30年度：4,600千円程度</p>
<p>事業の課題 や問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会形式のスキーム構築 商工会議所やその他協会、団体による実行委員会形式が望ましい。 ・有益な取組にするため、一社でも多くのメーカーに参画してもらう 出品説明会や勉強会を適宜開催できればよい
<p>意見に対する市の考え方</p>	<p>地域創生を推進するうえで、地場産業・中小企業の育成は重要課題であると認識しています。こうした中、本市は今年度、防府市中小企業振興基本条例を制定いたしております。条例に基づく振興会議の委員の意見をお聴きしながら、市の中小企業振興施策としての商品の販売促進等、域内で作った商品を域外で販売する仕組みを考えていくこととしております。ご提案の民間サービスにつきましても、数多有る他サービスとの比較や組み合わせの参考にさせていただきたいと存じます。</p>
<p>総合戦略の 取組項目</p>	<p>No.37「地元製造品の普及率の向上」</p>

■提案3 『市民の生産性と所得が上がり続ける経済改革』と

『経済改革を加速し定着させる市民風土改革』

<p>提案内容 事業目的等 (概要)</p>	<p>今回の意見募集テーマの範囲を超えたものであるが、提案したい。</p> <p>防府市の経済的豊かさを各種資料から分析すると、市民の経済状況は誇れるほどではない。しかし、過去十数年に渡る行政改革で蓄えてきた体力をもって「市民の生産性と所得が上がり続ける経済改革」と「経済改革を加速し定着させる市民風土改革」の2つの柱を聖域なき行政改革の第2ステージに位置づけ、継続させる活動にしていくことが大切であるとする。</p> <p>「市民の生産性と所得が上がり続ける経済改革」を実現するためには、課題とその課題に対する手段の抽出が必要であるが、それを当面は日本国内の専門の研究機関に委託することが有効であり、産官学の連携が必要である。</p> <p>「経済改革を加速し定着させる市民風土改革」のためには、人材の育成が必要である。健康や資質の維持向上は人生の当然の課題であり、自ら考え自ら取組む市民風土に変えていくこと。現在の義務教育を中心とする教育委員会の活動を包含した、明確に防府に必要な人材の育成を計画し推進すること。以上の2つが重要である。</p>
<p>必要な経費</p>	
<p>事業の課題 や問題点</p>	
<p>意見に対する市の考え方</p>	<p>ご提案の「市民の生産性と所得が上がり続ける経済改革」については、総合戦略において、大学等との連携により本市産業の強みなど、地域経済分析を行うこととしています。</p> <p>また、「経済改革を加速し定着させる市民風土改革」については、人材育成と理解しており、総合戦略では人材育成を重点とした作りをしております。長期的には、「ひと」が「しごと」をつくり、「ひと」が「まち」をつくるという流れの確立に向けた取組みを推進していきます。</p>
<p>総合戦略の 取組項目</p>	<p>N o . 2 8 「産業振興に向けた地域経済分析」</p>